

YMCA News

5



未来に架ける夢の橋

盛岡YMCAの子どもたち元気ですか～。リーダーたち元気ですか～。君たちの元気な声が聞こえてきますよ～。YMCAの子どもたちとリーダーの元気が、おじさん、おばさん軍団、盛岡ワイズメンズクラブの元気の源です。

君たちが楽しく元気に活動できる事を願って、ワイズメンズクラブは日々活動が続けているのです。いいぞ～盛岡YMCA、がんばれ盛岡YMCA、君たちの行動のひとつひとつが盛岡の子どもたちの明るい未来を築いているんだ、今はまだ小さくて、YMCAの活動に参加できないちびっこたちも、あと何年かすると入って来るよ。未来は明るい、その明るい未来を今築いているのが君たちなんだよ、土台をもっとしっかりした物にして、「盛岡にYMCAあり」「子どもは盛岡YMCA」という評判が出来上がることを願っているよ。

もりおかワイズメンズクラブは発足してまだ4年目ですが、設立の理念の一つは「盛岡YMCA」の支援であることは言うまでもありません。経済的な支援は今一つですが、活動のサポートとしてできる支援を惜しむものではありません、一緒に活動して、一緒に楽しんで、その結果子どもたちが「盛岡YMCAは楽しいな」と感じてくれればいいなと心から思います。

盛岡YMCAにお子さんを預けている親御さん方、とても良い団体とお付き合いしていると思います。職員、ボランティアリーダー、共に楽しむ活動を通して子どもたちの健全な成長を促しています。スポーツの楽しさ、厳しさ、英語や水泳、学童保育の充実した時間、どれをとっても子どもたちの健やかな成長を後押しする活動が全てです。学習塾では味わえない、青少年の活動サークルとでも言えるでしょう。いえ、期待以上の成果を子どもたちにフィードバックしていきます。

最後に、盛岡ワイズメンズクラブは今後も盛岡YMCAの支援団体として活動してまいります。お子さんたちが中学を卒業してYMCAの活動から卒業したのち、親御さんがたはどうぞワイズメンズクラブにご入会下さい、盛岡YMCAを支援する活動にぜひご参加ください。盛岡YMCAの益々の発展を期待しております。

もりおかワイズメンズクラブ 長岡正彦

※盛岡YMCAニュース2010年7月号巻頭言より

※もりおかワイズメンズクラブは、2007年2月にチャーター(設立)され、今年で17年目を迎えます。所属されている皆さんは、盛岡YMCAの諸活動への支援を、行ったださっています。



2030年に向けて
世界が共有した
「持続可能な開発目標」です。

盛岡 YMCA の使命

私たち、盛岡 YMCA は、イエス・キリストによって示された生き方に学びつつ、豊かな自然と歴史的伝統に満ちた岩手の地で、こども、家族、地域とともに公正で平和な世界の実現を目指します。

1. こどもたちの個性を大切にし、それぞれの夢や希望、生きる力を育みます。
2. 家族の絆といのちの大切さを深め合います。
3. 共に生きるために、異なった文化、多様な価値観と出会う場を提供します。



災害支援ボランティア



2024年元日に発生した能登半島地震で被害を受けた石川県輪島市町野町に赴き、4月9日から12日まで市の指定避難所である東陽中学校で災害支援ボランティアの活動を行いました。町野町は地震により家屋の倒壊や土砂崩れなどの被害が発生しており、多くの家屋は原型を失うほどに崩れています。道路も隆起しているところが多く今なお断水している地域や家に帰ることができない被災者の方もいます。私が赴いた避難所には50名弱の被災者が身を寄せており、市の指定避難所であることから多くの町の人が支援物資の受け取りや、朝食や夕食の受け取り、医院への受診に訪れます。また、行政や消防もこの避難所で業務や生活を送り、3月末まで開設していた隣接する町野小学校では子供達が勉学に励んでいるなど多くの人が行き交う避難所になっています。この避難所は、震災発生当初から町野小学校に次いで開設され3月末まで川崎市の行政や東京YMCAが入り、現在は北海道の行政や富山YMCAの皆さんがこの避難所で支援を行なっております。活動内容は避難所で生活している方々の生活環境を整える活動（清掃やラジオ体操）や、朝食や夕食の仕分けなどです。業務に遂行するのみならず現地の方々といろいろな話をしていると1日はあっという間に終わってしまいます。町野の皆さんはとても暖かく、優しく笑顔が素敵で、あっという間に緊張もほぐれたことを鮮明に覚えています。



今回この災害支援ボランティアとして被災地に赴くことを決めた時、現地の被害状況が詳しくわからないことから不安や恐怖もありました。私たちが暮らす岩手ではあまり被害について報道されなくなっています。能登半島地震の被害規模、現状について知っている人はどのくらいいるのでしょうか。私は現地に赴くまでは恥ずかしがしながら町野町が被害が酷かったことも、自衛隊の温浴施設があることも土砂崩れの影響で道が寸断されていることも知りませんでした。「報道される街はある程度有名な街」と避難所で生活されている方が仰っていた通り、現状をあまり報じられていない地域があります。今回現地に赴いたことで知った被害の酷さや復興の難航、被災された方の声をこれから多くの盛岡YMCAのリーダーや子どもたちに伝えるのみならず自ら発信していく責務があると感じています。このことを通してもっと多くの人が能登半島地震のことを知り、自分にできることを考え行動に繋がれば復興のきっかけになるのではないのでしょうか。何も現地に赴くことばかりが支援ではないと思います。朝早く起きて能登町白丸にも連れて行っていただけのこと、災害ボランティアという貴重な経験をさせていただけたこと深く感謝申し上げます。また、盛岡YMCAから派遣して下さりありがとうございました。そして現地の皆様、富山YMCAの皆様お世話になりました。また必ず町野町をはじめとする奥能登へ行きたいです。

盛岡大学 4年 山口満穂（しらたま）



新しく入居される方の
寝床づくり！
段ボールベット
組み立て中



心よりお見舞い申し上げます
とともに皆様の一日も早い
復興をお祈りいたします。



朝ごはんの
仕訳作業中！



連絡版（ホワイトボード）に
連絡記入中！！



中央校



今年もたくさんの新しいお友達が入会してきました。私は入職したのが昨年の7月でしたので、新しい季節にはこんなふうに子どもたちが環境になじんでいくのかと、初めての体験に驚きとともに感慨深いものがあります。

子どもたちの安全を考えながらの毎日を職員は送っており、どんな小さなことでも情報を共有する姿勢を見習いながらの日々です。子どもたちは大きくなったら、YMCAでの日々を懐かしく思いながら過ごすのだとほほえましく思います。ただの保育だけでなく、様々な行事もあります。大切な思い出につながるの、大事なことなのだと思います。

こんなことがありました。いつも目があうと「見ないで!」という男の子が、退会を目前にして公園遊びからの迎えに行ったら、「お迎えありがとう」と言ってくれたのです。嬉しく、驚き、忘れないようにしなければと思いました。子どもは難しいですが、だからこそ傷つけないように気を使って接しなければならぬのだと思います。

ご縁を得てYMCAでのお仕事をさせていただいています。職員の皆さんは、本当にお若く、まぶしいくらいです。学びながら勤務にあたりたいと思っています。



中央センター職員 村松直子

前潟校



ぷらいむ・たいむ前潟校は、1年生3人、2年生9人、3年生8人、4年生3人、5年生3人、6年生1人の計27人で、元氣よく新年度をスタートしました。

1年生の3人は保育園も一緒だったのもあり、とても仲の良い姿を見せています。2年生の9人はまだまだ甘えん坊ですが、1年生が入って来て少しはお兄さんお姉さんになったかな!?

3年生の8人は声を掛けられる立場から、周りに声をかけてくれる立場になり、どんどん成長を見せてきています。4年生の3人はクラスが一緒に、とても息の合った3人です。

5年生の3人は下の学年と遊んでくれたり、面倒を見てくれたりと、優しいお兄さんお姉さんです。6年生は1人だけど、どの学年からも頼りにされていて、面白くてしっかりしているお兄さんです。

前潟校といえば『畑!!!』。春休み中に「畑やりたい!」と言う子ども

たちがたくさんいたので、道具を準備し、みんなで楽しく畑仕事をしました。何日間も土を耕し、石を拾い、雑草を取り、DIYをやったりと、子どもたちみんなで協力して頑張りました。

春休みが終わっても、天気が良かったりするとすぐ「今日畑できる?」と聞いてくる子どもたちが多く、学校で疲れているのに、終わりの時間になるまで畑を綺麗にしてくれています。

これまでは畑作業をあまりやらなかった子どもも、今年度に入り、自分から「やりたい!」と言ってやるようになった姿を見ると、畑の楽しさが伝わったのかなと感じています。

育った野菜を楽しむように収穫する子どもたちの姿を見られるのが、今からすごい楽しみです。



前潟センター職員 和田 有美

向中野校



こんにちは!ぷらいむ・たいむ向中野校のプイです!新年度の、向中野校の様子について報告させていただきます。

ぷらいむ・たいむ向中野校は、パワフルな新1年生『22名』が仲間に加わり、計86名の子どもたちと、フルタイムスタッフ3名、パートリーダー8名で元氣にスタートしました!

3月末、新2年生～6年生は緊張と期待が入り混じった様子で、新しいメンバーとの出会いを楽しみにしていました。「明日から、新1年生来るんだよね?」「どんな子が来るのかな?」「僕たちお兄さんになるんだ!」そんな声が飛び交いました。

そしていよいよ新年度、新しい1年生が入所してきます。初めての生活や環境に緊張と興奮を抱えた1年生は、保護者の方や私たち職員、パワフルなお兄さんお姉さんのサポートを受けながら、児童

クラブのルールや日常生活に慣れようと頑張っていました。そんな1年生たちの様子を見守る上級生たちは、優しく支えながら、新入生を積極的に受け入れていました。春休みが終わり、新学期が始まる前に、新しい友達との出会いや共通の活動を通じて、1年生たちは徐々に打ち解けていき、YMCAの仲間として自信をつけている様子でした。

新1年生たちの入所により、ぷらいむ・たいむ向中野校は、さらに活気づいた雰囲気とともに、新たな成長や発見が生まれる場となりました。1年生から6年生までが笑顔で充実した毎日を送れるよう、職員全体で全力サポートしていきます!今年度もよろしくお願ひいたします。



向中野センター職員 今野瑠風

盛南校



ぷらいむ・たいむ盛南校は、13名の新1年生を迎え、総勢46名でのスタート。新1年生は、男の子が7名、女の子が6名で、昨年度の倍以上の新入生ということもあり、いつも以上ににぎやかな毎日を送っています。

特に昨年新入生のうち、男の子は1名しかいなかったこともあって、室内は時に激しい動きも少々あるとかないとか、

、リーダーも声かけのし甲斐があります!!(笑) そんな新1年生たちですが、さすがに初日は緊張していたものの、すでに盛南校のメンバーである兄姉がいたこともあってか、緊張の時間はあっという間にほどけており、物怖じしない“令和っこ”な一面も見せてくれています。

いい例ともいえるのが、盛南校で流行っている遊びの一つ、『ベイブレード』です。いわゆる、コマ遊びの進化版なのですが、コマを回

すときの掛け声、「3(スリー)、2(ツー)、1(ワン)、ゴーシューーっ」の瞬間のあの開放的な声のトーンとボリュームがなんとも言えない一コマとなっているのです。

そんな盛南校の24年度の始まりでもありますが、4月24日には午前授業を利用して、午後からの、ぷらいむ・たいむの時間で、『1年生を迎える会』を行う計画を着々と進めています

この号が刊行される頃、1年生の中でそれがどんな思い出になっているか...、とても楽しみです。

昨年度同様、様々なYMCAの行事の賞を総なめに出来るほどの度胸と、何にでも楽しく興味をもって取り組める、わが盛南校の子どもたちは、きっと今年度も優しく、でもユーモアのある子ども集団として成長していつてくれることと思います。



盛南センター職員 菅原歩



4月13日 もりおかワイズメンズクラブ4月例会の様子です。この日は、フリーリーダーによる上海で開催された日中韓 YMCA 平和フォーラムの報告。リーダーが19名参加。全部で33名のにぎやかな例会になりました。

盛岡YMCAリーダー紹介⑮



クミッチャ!岩手大学教育学部3年のクミンこと菊地隼一郎です。リーダー名はカレーのスパイスからもらいました。カレーが好きなんですね。毎週金曜日はカレーの日ということで、カレーを食べる夢を見られるように努力しています。しかし、インド人とダンスする夢しか見られません。悔しいです。

こんな私なんですが、小学校から高校までサッカーをしており、現在も盛岡YMCAの土曜サッカーで活動させていただいております。「思い立ったが末日」の私は何か行動に移すまでが遅く、この盛岡YMCAも2年生になってから活動し始めました。教育学部でありながら、子ども達と関わるといイメージが全く持てていなかった私は、どんな自分が求められているのか、自分は他のリーダーのように、子ども達を楽しませられることができるのか等といったことで、頭がいっぱいでした。しかし、活動に参加するにつれて、ただ悩むよりもその悩んだことを実際に行動に移してから、また新しく悩んでみようという気持ちへと変わりました。そうです。末日だった自分の行動力が、吉日の一步として変わったんです。

このことはYMCAの活動に参加したからこそ変わった自分であり、成長出来た自分でもあります。最近では土曜サッカー以外にもサンデースクールなどに参加し始め、悩んでは挑戦、悩んでは挑戦の繰り返しです。その中で見られる子ども達の頑張っている姿や楽しんでいる姿、挑戦している姿が今の私の数ある宝物の中の一つとなっています!今後の目標はディズニーランドになることです。それぐらい楽しいリーダーになれるように頑張ります。

岩手大学3年 菊地隼一郎(クミンリーダー)

(2024年度4月新規会員) 敬称略

●2024年度 維持会員

高瀬稔彦、西宮ワイズメンズクラブ

最新情報はこちらでチェックできます!「盛岡 YMCA」で検索ください。



ホームページ



facebook



instagram

5月

プログラム名	開講日・開催日
木曜サッカースクール	2日、9日、16日、23日
金曜サッカースクール	10日、17日、24日
幼児サッカースクール	11日、18日、25日
土曜小学生サッカースクール	11日、18日、25日
月曜水泳教室	13日、20日、27日
水曜水泳教室	15日、22日、29日
木曜水泳教室	9日、16日、23日、30日
金曜水泳教室	10日、17日、24日、31日
体育教室第一・第二	11日、18日、25日
習字教室	7日、14日、21日、28日
水曜英会話	8日、15日、22日、29日
金曜英会話	10日、17日、24日、31日
ちきゅうと、あそぼう。	26日
サンデースクール	19日

6月

プログラム名	開講日・開催日
木曜サッカースクール	6日、13日、20日、27日
金曜サッカースクール	7日、14日、21日、28日
幼児サッカースクール	8日、15日、22日、29日
土曜小学生サッカースクール	8日、15日、22日、29日
月曜水泳教室	3日、10日、17日、24日
水曜水泳教室	5日、12日、19日、26日
木曜水泳教室	6日、13日、20日、27日
金曜水泳教室	7日、14日、21日、28日
体育教室第一・第二	8日、15日、22日、29日
習字教室	4日、11日、18日、25日
水曜英会話	5日、12日、19日、26日
金曜英会話	7日、14日、21日、28日
ちきゅうと、あそぼう。	23日
サンデースクール	9日
ファミリーサッカーフェスティバル	1日

表紙の写真から



毎年、新入生を対象に開催されるイベントで、リーダー会が昨年度から準備を進めてきていました。今回は、岩手大学、岩手県立大学、盛岡大学の新入生60名が参加。現役リーダー25名、リーダーOB2名、スタッフ3名の総勢90名の賑やかなキャンプになりました。